

大学における国際開発協力活動の促進に必要な活動について

- 第8回国際教育協力懇談会 -

文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室

2002年6月20日

大学による国際開発協力活動の促進のために必要な活動

・ 大学における国際開発協力活動基盤の醸成

学長が納得するから、
大学における
国際開発協力活動に
対する理解が
重要だね！



・ 国際援助機関との関係構築

国際開発協力を
したいけど、
どうすればいいの？
誰と組めばいいの？
といった時、
サポート
が欲しいよ！

・ 国内大学間、大学とコンサルタント企業・海外の大学間の
連携の促進



・ 国際開発協力コンサルティング研修の実施

国際開発協力において
我が国の「売り」はなんだろう！
ここは分野の専門家に
知恵を出してもらわないと！

・ 分野別の国際開発協力戦略の形成



大学における国際開発協力活動基盤の醸成

国際開発協力のイメージがなんとなくつかめた!

学生や地域への反響も大きい

よし、大学で国際開発協力を推進していくか! 教官の国際開発協力活動を評価してもらいかな。

学長

学内における国際開発協力活動の理解増進・認知

学内で国際開発協力に対する理解が深まって嬉しい! これで、肩身狭い思いをすることがなくなりそうだ!

大学における国際開発協力活動基盤の醸成

- 1 . 大学における国際開発協力活動の理解増進

国際援助機関で活躍する邦人による講演会

アジア開発銀行 総裁・講演会

パチ、パチ、パチ

学生・教官
地域住民

学生・地域住民へのアピール

ふーん。大学って、あまりイメージなかったけど、すごいんだ!

総裁
大学

今後、日本の大学と良い協力関係を築いていきたい。

大学経営層と国際援助機関の要人との懇談会

国際援助機関・局長を囲む会

国際開発協力が身近になった。

他の学長と知り合いになれて良かった!

上層部におけるネットワーク形成

- 2 . 第三者評価機関において、「国際開発協力活動」を大学評価の観点の一つとすることも考えられる。

国際援助機関との関係構築

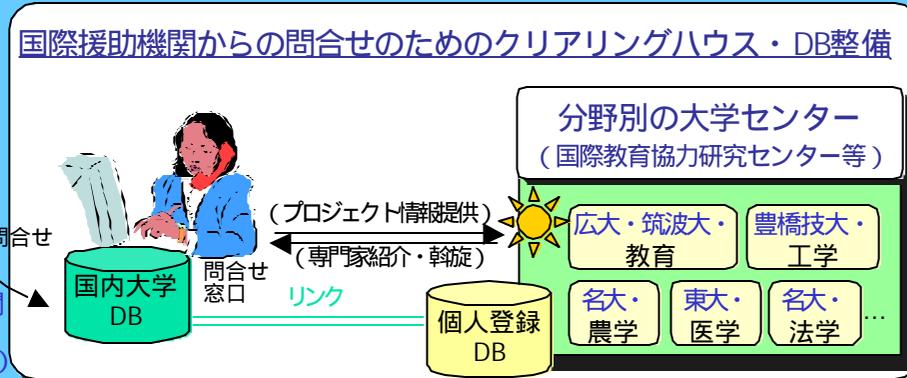
専門的な提案/
専門家紹介



開発援助機関との
緊密な関係構築

案件で、
月 日から、
専門家が必要
なのですが
誰が対応
できますか？

国際援助機関
(JICA JBIC
WB ADB等)



国際援助機関との関係構築

- 1. 国際援助機関からの問合せに対する専門家紹介・斡旋

- 2. 国際援助機関に対する専門的な提案の発信 (援助機関との交流の機会提供)

渡航する教員に対する
援助機関コンタクト・パーソンとの
会合セッティング



月 日に さんとの
アポイントを取りました。
同氏が過去に担当した
案件リストも
送付しますね。

大学と国際援助機関との
人事交流の紹介・斡旋



- ・国際援助機関への
出向
- ・国際援助機関職員
の大学への受入

- 3. JICA JBIC等の援助機関側による、大学への 発注増大のための環境整備

開発援助機関の
プロジェクトに参
加するには、
タスクマネジャー
との緊密な関係
が大事！

そのためには、
こまめに
担当者と連絡を
とらないとね！



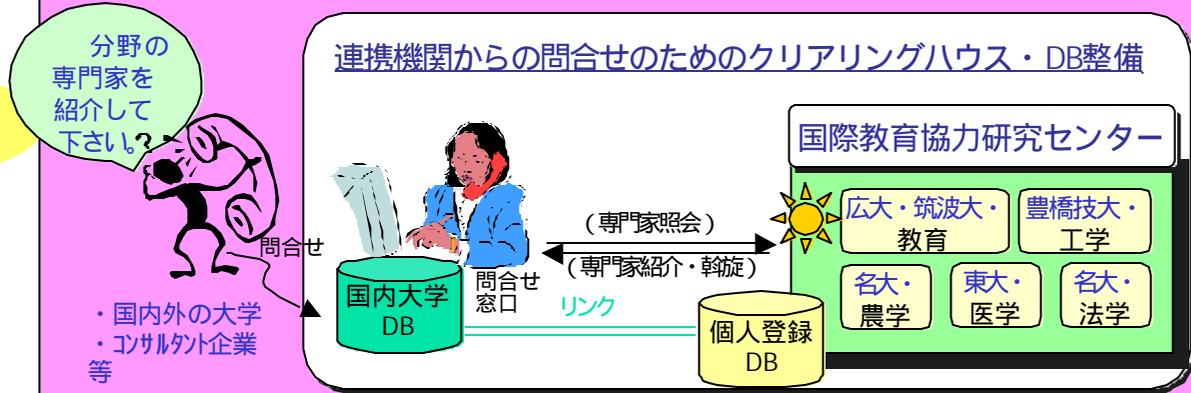
国内大学間、大学とコンサルタント企業・海外の大学間の連携の促進



国際開発協力プロジェクトは規模が大きいから、一大学では対応できないよ！
チームを組む相手が必要だ！

国内大学間、大学とコンサルタント企業・海外の大学間の連携の促進

- 1. 連携機関からの問合せに対する専門家の紹介・斡旋



- 2. 連携機関との交流促進

連携機関の会合への参加促進
(ALQ, GDN等の主催する国際開発協力会議への大学教官の参加支援)

大学と連携機関との人事交流の紹介・斡旋

・コンサルタント企業等からの人材受入と出向

ノウハウ・情報の流通

注) ALO: The Association Liaison Office for University Cooperation in Development, GDN: Global Development Network

(参考) 国際開発協力に係わる大学組織/教官DB



大学組織登録DB

項目	内容	
大学名	大学	
専門分野/ 教官数	農学	5名
	工学	2名
	:	:
事務スタッフ	5名	
研修員・留学生 受入設備状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特別宿泊施設 ・専門実験設備3室 ・研修室3室 	
受入実績	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生： 年平均33名 ・研修員： 年平均87名 	
国際開発協力 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ADB(TA)2002.1-2002.5； 50万ドル； 〆職業教育 プロジェクト ・WB(LOAN)2004.5- : 	
本学における 国際開発協力の 概要と特色	本学は、学長を上げて国際開 発事業に乗り出しています。特 に農業分野の教官は積極的 で、乾燥地域での...	

教官/事務官登録DB

項目	内容
大学教官名	田中 稲作
職位	教授
専門分野	農業
専攻(詳細)	乾燥地域の植物品種改良
研究実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「耐乾燥イネ品種改良」2002.3； Journal of Biological Chemistry :
国際協力 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ADB(TA)2002.1-2002.5； 50万ド ル； 〆職業教育プロジェクト
研修員・留学生 受入実績	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生： 3名 (H14年実績) ・研修生： 延べ8名 (H14年実績)
自己紹介/ 抱負	私の研究はほぼ国際開発協力を通 じてなされており、...

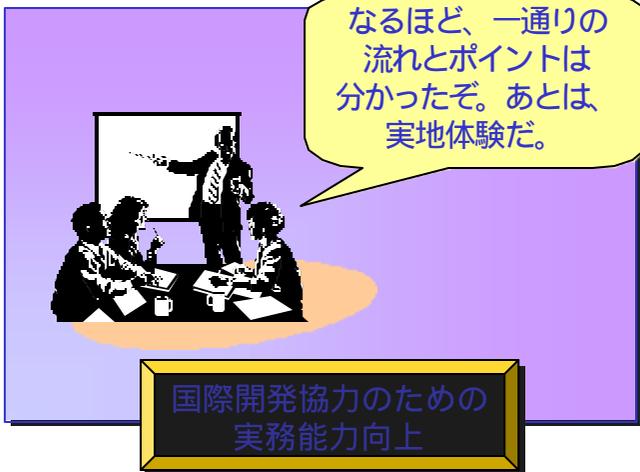
データは、使うだけじゃなくて、
自分も登録しなくちゃね！

学長のO.K. がでたら、
組織登録。
そこまでいかなかったら、
興味ある教官・事務官が
個人で登録するんだ！



国際教育協力研究センターがある分野については、
各センターにおけるデータ整備を検討

国際開発協力コンサルティング研修の実施



研究に関しては、誰にも負けないけど、研究に基づいた上でのコンサルティングは、また、別のスキルが必要だな。

事務官対象のものもあるぞ！
そっかあ。
国際契約はルールが違うし、交渉も必要なんだな。

国際開発協力コンサルティング研修事業

<教官対象>

コンサルティング・オリエンテーション

(コンサルティングの基本姿勢、企画・立案から納品まで、国際援助機関からの受注の流れ等)

国際開発コンサルティング手法講座

(PCM手法、PRA手法、モニタリング手法、評価手法等)

国際開発協力国別/地域別/セクター別セミナー

国際開発協力テクニク

(英語プレゼンテーション、プロポーザル作成、レポート作成等)

<事務官対象>

英文契約書作成/交渉/締結講座

国際開発協力事業サポート事務講座

(見積書作成、プロポーザル作成補助、ロジスティクス)

<各種マニュアル>

企画書雛形

契約書雛形

受注事務マニュアル...

分野別の国際開発協力戦略の形成



分野別の国際開発協力戦略と コンソーシアムの形成

分野別の大学センター
(国際教育協力研究センター等)

広大・筑波大・ 教育	豊橋技大・ 工学	
名大・ 農学	東大・ 医学	名大・ 法学 ...

国際開発協力プロジェクトに参加していくためには、我が国の比較優位を明確にアピールしていく必要がある。

そのためのコンソーシアム形成も大事だ！

分野別の国際開発協力戦略の形成

- 1. 分野別の国際開発協力に関する分析

各種国際開発協力・研究会

- 分野の途上国における状況
- 分野国際開発協力動向研究
- 分野の我が国比較優位

それでは、私の担当分の発表をしたいと思います。

分野別 Report (農業分野)

- 途上国における状況
- 国際援助機関における援助戦略と最近の動向
- 各国における研究/国際開発協力状況概観
- する我が国の比較優位

我が国比較優位の分析・国際開発協力戦略の形成

- 2. 国内外の機関とのワークショップ開催

海外の大学/開発コンサルティング/援助関係機関との連携促進のためのワークショップ

私は、それに関して、こんな研究をしているわ。

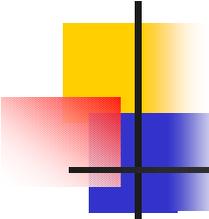
企業は、地域で活動実績があるよ。

地域ではこんなことが必要とされている。

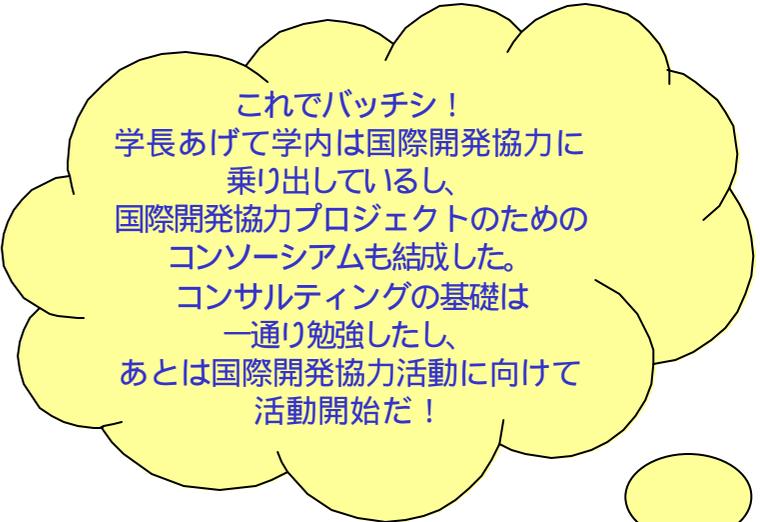
あなたとは気があった！今度、ぜひ一緒にプロジェクトやりましょう！

その後の懇親会の席で...

分野別コンソーシアムの形成
国内/国際的情報発信



おわりに...



これでバッチシ！
学長あげて学内は国際開発協力に
乗り出しているし、
国際開発協力プロジェクトのための
コンソーシアムも結成した。
コンサルティングの基礎は
一通り勉強したし、
あとは国際開発協力活動に向けて
活動開始だ！

文部科学省はこれらの活動を通し、
大学における国際開発協力活動を支援します。
主体的に動くのは、あくまでも大学（学長；教官；事務グループ）。
でも、みなさんの力が十分に発揮できるように
精一杯がんばらせていただきます。

